

これまでの取組

集中対策期間

1/16～2/15

感染者数は大幅に改善

※カッコ書きは10万人当たり

1165人
(約22人)

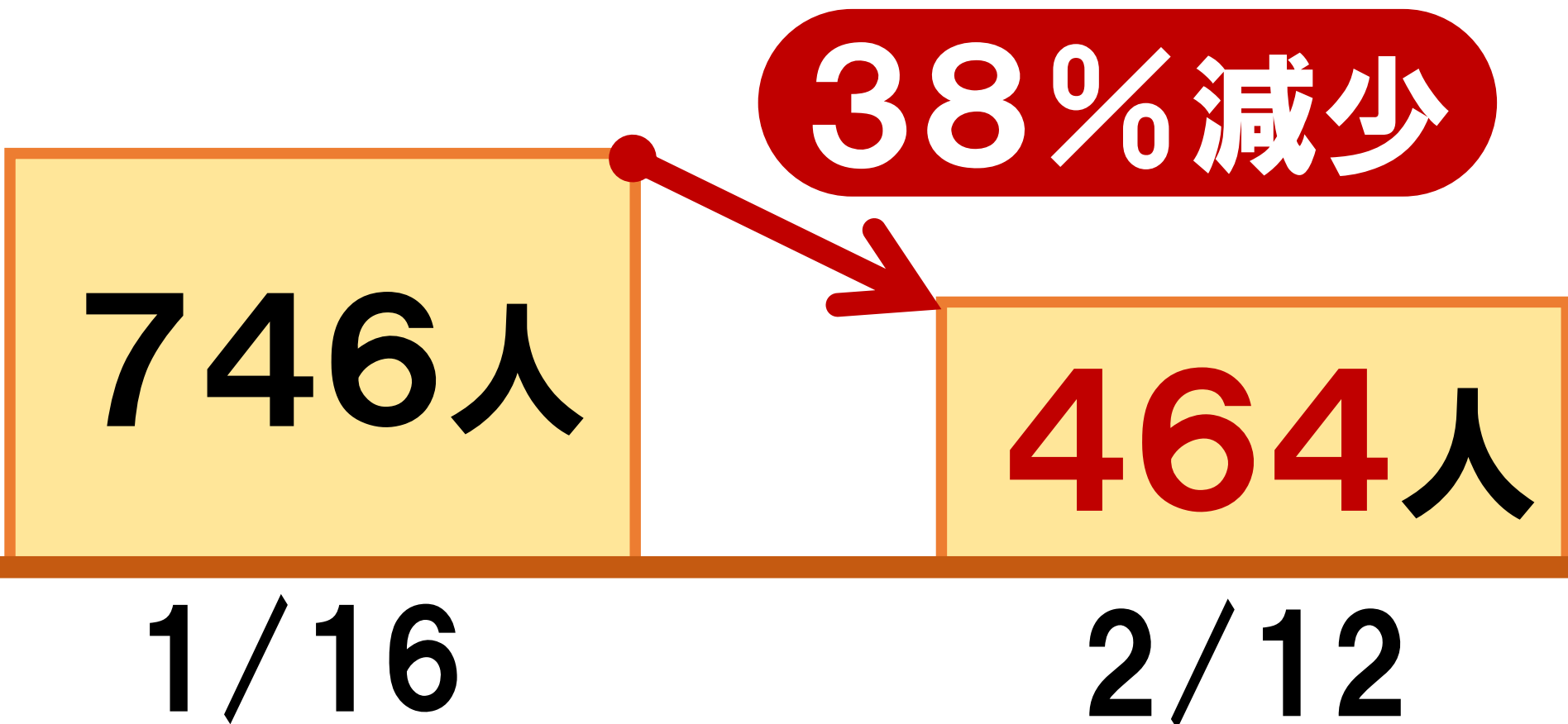
1/16

60%減少

469人
(約9人)

2/12

入院患者数も改善



10万人当たりの新規感染者数

■ 1週間(2/5~11)

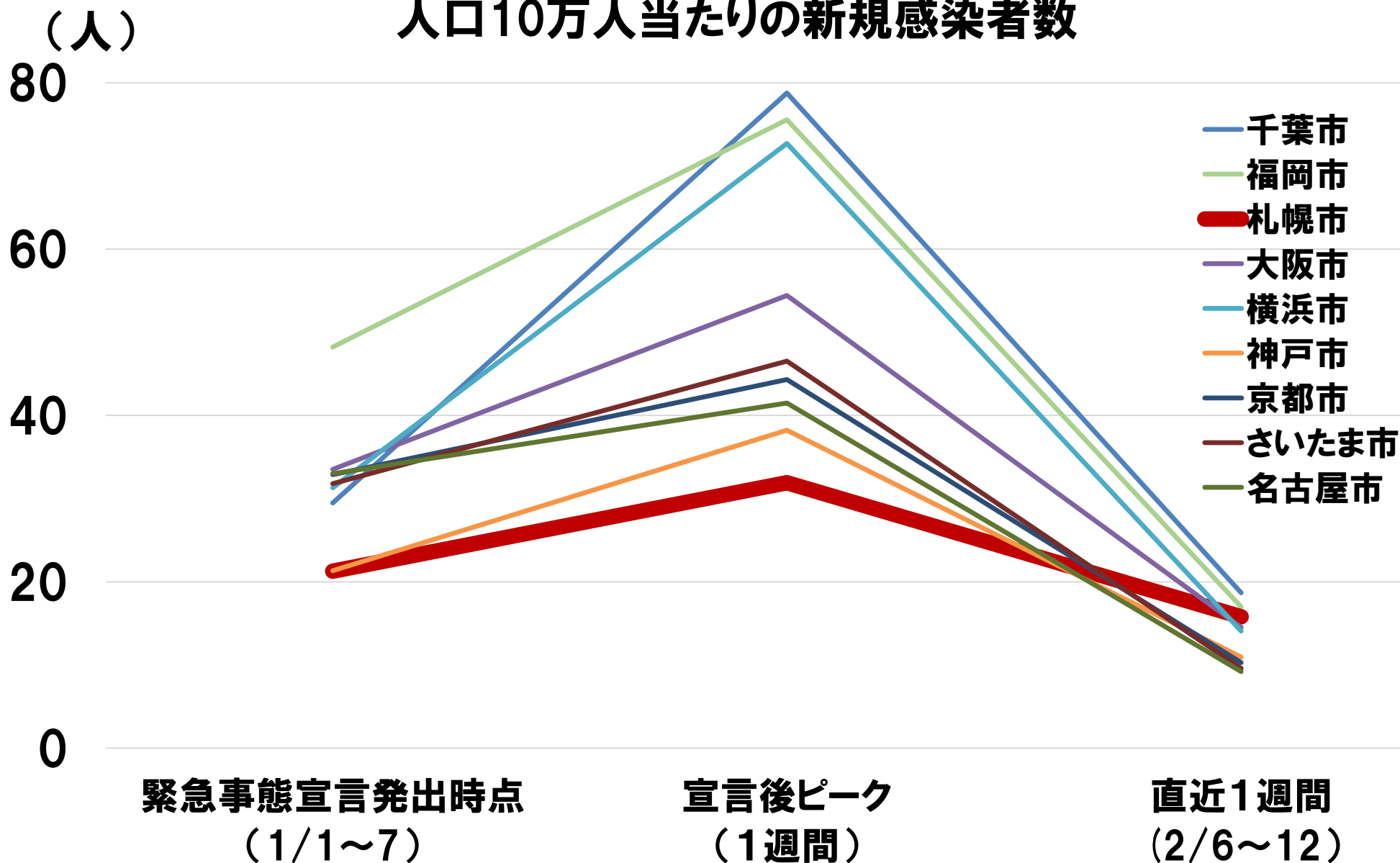
【出典:厚生労働省資料を基に北海道作成】

1	東京都	23.4
2	千葉県	17.8
3	埼玉県	17.1
4	沖縄県	13.9
5	神奈川県	13.8
6	福岡県	12.2
7	大阪府	12.0
8	石川県	11.2
9	茨城県	11.0
10	北海道	9.2

11	群馬県	9.2
12	兵庫県	9.0
13	岐阜県	8.8
14	愛知県	7.9
15	京都府	7.6
16	奈良県	6.6
17	滋賀県	5.9
18	栃木県	5.0
19	山口県	4.8
20	青森県	4.7

札幌市と主要政令指定市の感染状況

人口10万人当たりの新規感染者数



10万人当たりの新規感染者数

■1週間（2/6～12）

千葉市	18.7人
福岡市	17.0人
札幌市	15.8人
大阪市	14.5人
横浜市	14.1人
神戸市	11.0人
京都市	10.3人
さいたま市	9.6人
名古屋市	9.2人

札幌市の感染状況

緊急事態宣言の府県所在の
政令市と比較し**高い**水準

年度末・年度始め

卒業

入学

転勤

入社

人の移動や会食機会増加

令和2年 春の感染状況

新規感染者数
(人)

入院患者数
(人)

250

600

200

500

150

400

100

300

50

200

0

0

■ 新規感染者数(週合計)

— 入院患者数

3/19
解除

道独自の
緊急事態宣言

2月14日

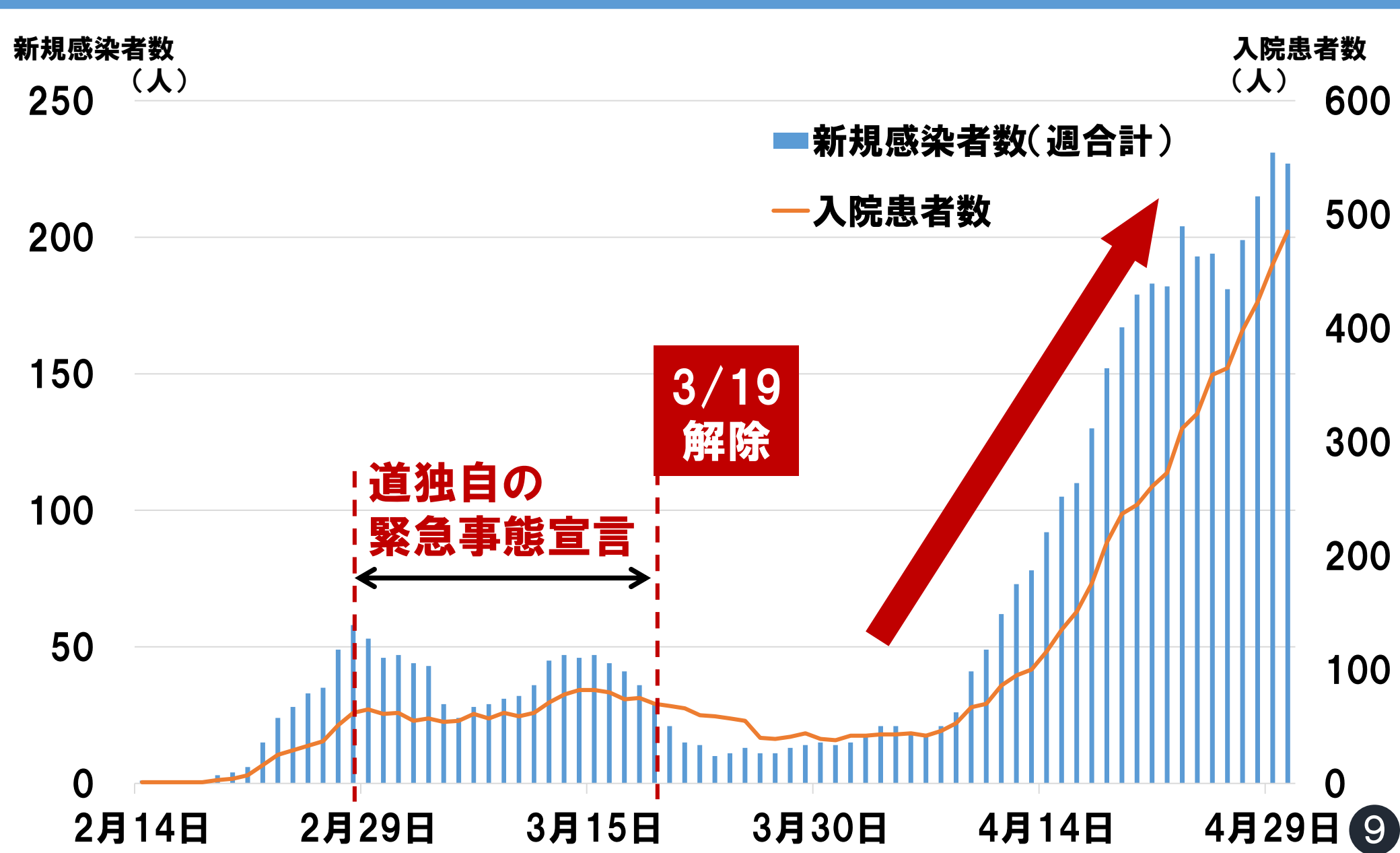
2月29日

3月15日

3月30日

4月14日

4月29日



新型コロナウイルスワクチン

接種体制の構築のため
医療提供体制への
負荷を更に**軽減**

感染の再拡大が懸念

ここでもう一段
徹底的に抑え込む

集中対策期間

国内で緊急事態宣言が
発令されている間

地域を限定した要請は、2/16～28

地域を限定した要請

新規要請

札幌市内全域の 飲食店等への時短

※飲食店等とは、飲食店、カラオケ店、料理店、食堂等

札幌市の分析

- ▶ **市中感染**が広がり、**様々な場所・場面**が**感染経路**
- ▶ **感染者の中には、****すすきの地区以外**の**酒類提供店等**に関連する**行動歴**

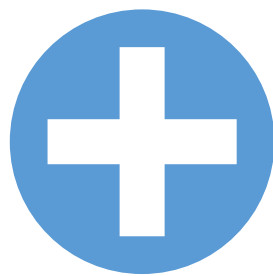
感染拡大の原因と結果

**飲食を介しての感染が
感染拡大の原因**

家庭内感染や院内感染は感染拡大の結果

札幌市内の時短解除に向けて

新規感染の**改善**



※新規感染者数(週合計)の
直近7日間平均が
10万人当たり15人を下回る

医療提供体制の**負荷の状況等**

地域を限定した要請

協力店舗ごとに **支援金** を支給

- ▶ 営業は午前5時から午後10時まで
- ▶ 「業種別ガイドライン」及び「新北海道スタイル」に基づく対策の徹底

支援額 1店舗1日あたり 2万円

関連事業者への支援策検討

経済的な影響を受けている

全道の飲食関連事業者等への

道独自支援策を検討

地域を限定した要請

感染リスクを回避できない場合

- ▶ **札幌市内、小樽市内は、**
不要不急の**外出**を控える
- ▶ **札幌市、小樽市との**
不要不急の**往来**を控える

全道域への要請

▶ **緊急事態宣言の対象地域**
との不要不急の**往来を控える**

全道域への要請

▶ **できる限り、
同居していない方との
飲食は控える**

集団感染事例①

自宅での会合

※複数回の集まり

▶ **感染者 6人**（若い世代）

行動歴

▶ **友人同士で長時間の飲酒**

集団感染事例②

子どもクラブ

▶ **感染者 11人**（生徒、保護者）

行動歴

▶ **飲食**できる**見学席**利用の
保護者の**マスク**着用が**不徹底**

年度末・年度始め 感染防止対策

- ▶ 「**転勤・入社・入学**」の場面での
新北海道スタイル
- ▶ **転入者**に対する**チラシ**や
ポスターによる**普及啓発**